男女平等EXPO高岡開催事業【高岡市】

 総事業費
 248 _{千円}

 交付金額
 124 _{千円}

地域の実情と課題

「男性は仕事を優先し、女性は家庭を優先すべき」という考え方は、依然として根強く残っており、本市が令和3年度に実施した市民意識実態調査での回答でもその傾向が見られた。男女平等・共同参画社会の実現のため、男女が互いを尊重し協力しあえる関係を築けるよう意識啓発の取り組みを進めていく必要がある。

事業の特徴

固定的性別役割分担意識の解消やワーク・ライフ・バランスの推進等をテーマとしたイベントを実施した。また、男性の家事・育児参加のきっかけとなる父子料理教室を開催した。

- ·男女平等EXPO高岡2022
 - 講演会(テーマ:男性の育休取得等)
- ワーク・ライフ・バランス推進事業所の取組事例発表
- ・粋メンプロジェクト(父子料理教室)
 - 父子を対象とした料理教室を開催

事業の効果

活躍推進について、参加者が活発に講師に質問をしたり、自社でもワーク・ライフ・バランスの取り組みを実践していきたいとの感想などをいただき、参加者の意識啓発を図ることができた。 父子料理教室も参加者数は目標値に達しなかったが、普段あまり家事・育児を行っていない方の参加が多くあり、講座実施後のアンケートでは、このような講座は「男性の家事・育児参加のきっかけになる」「家庭でも作ってみたい」との好評の感想が多かった。

参加者数は目標値に達しなかったが、男性の育休取得や女性の

目的•目標

【実 績】EXPO参加者数 30人/定員80人 粋メン参加者数 22人/定員30人

EXPO高岡2022の参加者数は目標(定員)に達しなかったが、参加された事業所等からワーク・ライフ・バランスの取り組みの参考になったとの感想もあり、EXPOを通じて意識の啓発を行うことができた。父子料理教室は参加者の感想やご意見から、各家庭での家事・育児への参画が期待され、理解促進にもつながっている。

連携団体

「男女平等EXPO高岡実行委員会」

高岡市連合自治会、市各種委員会·協議会、高岡商工会議所、 NPO、男女共同参画市民団体等

事業内容について男女平等EXPO高岡実行委員会にて協議した。 事業実施時には、実行委員会委員及び構成団体と情報共有を行い、周知及び参加促進を図った。

今後の課題

男女平等EXPOは会場と併せてzoomで開催し、参加者からは好評をいただいた。今後も参加者の増加につながるよう周知方法や申し込み方法について検討したい。

事業の概要

1 男女平等EXPO高岡開催事業

(1)男女平等EXPO高岡2022

「今知りたい!育児・介護休業法の改正ポイント~ワーク・ライフ・バランスを見直そう~」と題し育児・介護休業やワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会を開催するとともにワーク・ライフ・バランス推進事業所の取組事例紹介及びパネル展示を行った。







(2) 粋メンプロジェクト(父子料理教室)

「父子(祖父と孫)でチャレンジクッキング!」と題し父子で「ととまる風ライスバーガー」「具だくさん味噌汁」「フルーツポンチ」を作った。





